

Level Auto Ino

絵の明るさのレンジを最大に広げます。

暗いマスク用画像を明るくする等の自動的な level 補正をします。

入力画像の最も暗い値と最も明るい値を元にして、数値として最も暗い値(Out Min)と最も明るい値(Out Max)に明るさのレンジを広げます。

--> "Level Auto 図1 計算図"参照

RGBA チャンネル各々にレンジを広げるので、RGBA のバランスはとりません。そのため色の付いた画像は色が変わることがありますので注意してください。

結果をチェックするときは、サブカメラを使わないでください。
サブカメラは入力画像の範囲が違いため、入力画像の最暗値と最明値が変わり、正確な処理ができません。

--- 入力 ---

Source

処理をする画像を接続します。

--- 設定 ---

In Min Shift

In Max Shift

入力画像 Pixel の最小値と最大値は、自動的に計算しますが、その値に加算して調整します。

例えば一ヶ所だけ明るい Pixel があってそれを無視したいとき、
"In Max Shift"にマイナスを指定することでレンジをひろげます。

Pixel 値(8 or 16bits)をゼロから1の値として指定します。

最小は-1、最大は1です。

Min 0

Max -1

だと画面は真っ暗になります。

Min 1

Max 0

とすると、画面は真っ白になります。

0とすれば shift による調整はありません。

初期値は両方とも0です。

Out Min

Out Max

出力画像の最も暗い値(最小値)と最も明るい値(最大値)を決定します。

最小は0、最大は1です。

初期値は

Out Min が0

Out Max が1

です。

Gamma

"Out Min"と"Out Max"の間で gamma 補正します。

0.1から1.0の間だと、画像が暗くなります。

1.0を指定すると補正しません。

1.0から10.0の間では、明るくなります。

初期値は1です。

Level Auto 図1 計算図

